

第2回

医療関連産業支援セミナー

医工連携関連の賞(医工連携 Award)の 受賞者から学ぶ

令和7年 11月19日 水 14:00-15:30

第1部 14:05-14:45

課題発見から製品化へ —『HITOTSU Hospital』の開発経緯

医療現場から生まれたDXプラットフォーム『HITOTSU Hospital』。なぜこの仕組みが必要だったのかという現場の課題認識から出発し、最適な開発パートナーをどう見極め、連携を築いたのか、また多職種協働・現場主導型開発ならではの苦悩と工夫、限られた医療資源のなかでいかに価値を創出したかを具体的にお話しいただく。導入後の変化や今後のビジネス展開も交え、現場のリアルと可能性をお伝えする。

独立行政法人地域医療機能推進機構
東京山手メディカルセンター(JCHO) 臨床工学部 副臨床工学技士長
渡邊 研人氏



第2部 14:45-15:25

医療現場のニーズからの製造開発 —『HITOTSU Hospital』が目指す市場展開

医療DXプラットフォーム『HITOTSU Hospital』の開発を通じて、現場課題の製品化プロセスを企業開発者の視点からお話する。医療現場との継続的対話を起点に、製品コンセプトの構築や協業体制の確立、多職種連携と現場主導型開発の中で直面した技術・組織課題への対応についても紹介し、導入後の実装効果や医療DX市場におけるポジショニング、今後の展開戦略についてもご紹介する。

HITOTSU 株式会社 取締役会長・創業者
田村 光希氏



合同ディスカッション 15:25-15:30

講師紹介

渡邊 研人 氏 所属：独立行政法人地域医療機能推進機構 東京山手メディカルセンター（JCHO）
臨床工学部 副臨床工学技士長

2006年より東京都済生会中央病院の臨床工学科で臨床工学技士として勤務を開始。2009年に社会保険中央総合病院に移り、2014年よりJCHO東京山手メディカルセンターの臨床工学部に所属。2022年には副臨床工学技士長に就任し、医療技術の安全管理とチーム医療の推進に尽力している。

田村 光希 氏 所属：HITOTSU 株式会社 取締役会長・創業者

2012年から南大阪病院で7年間臨床工学技士として病院勤務を経験。その後、医療一般企業へ転職を経て、2020年HITOTSU株式会社を創業。「医療にかかわる人々を、ひとつに」を経営理念に掲げ、医療DXを支援するシステム開発を行っている。

セミナー参加の注意事項

- セミナー開始 10 分前からご入室いただけます。
- セミナーの写真撮影や録音・録画は、禁止させていただきます。
- 「Zoom」は「無料」で使用できますが、インターネットに接続するための通信料金はご参加者負担となります。「Zoom」を初めて使用される方は、必ず「接続テスト」を実施してください。
▶ [接続テスト用 URL] <https://zoom.us/test>
- 万が一繋がらない場合は、一旦 Zoom を終了し、同じ URL から改めてログインしてください。再ログインしてもつながらない場合は、下記の「セミナーに関するお問い合わせ先」までお電話またはメールをお願いいたします。
- お申込みいただいたメールアドレス宛に再視聴用の URL をご案内いたします。



セミナーの申し込み方法

- 下記 QR コードか URL より申込みフォームにアクセスし、必要事項をご入力の上、お申込みください。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_FDCMC7xUTMa9WNBqVhW7A

- ご入力いただいた情報は、本セミナーに関する連絡、運営管理、及び区が実施する事業のご案内などの情報提供のために使用いたします。



次回以降のセミナー

- 第 3 回セミナー 令和 7 年 12 月 17 日（水）10 時 30 分～12 時 00 分
テーマ 「遠隔医療や在宅医療の普及について学ぶ」

セミナーに関するお問い合わせ先：株式会社日本医工研究所

電話：03-6403-5201 E-mail: bunkyo-ku@j-ikou.com

※本事業は文京区の委託を受け、株式会社日本医工研究所が実施しております。